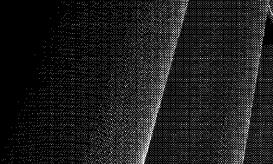


日清エフジニアリング株式会社
<https://www.nissineng.co.jp/>

Powder Processing Service

エンジニアリングの幅広いニーズに技術と総合力でお応えします



日本粉体工業技術協会 50年の歩み

1971年11月18日	粉体工業懇話会設立
72年7月	第1回集じん分科会開催、以後の各種分科会の端緒に
9月	事務局を京都市に移転
10月	第1回粉体工学講座開催、以後の教育講座の先陣に
74年2月	日本粉体工業協会に改称
75年3月	事務局を京都本部とする
76年9月	第1回粉体工業展開催、粉体技術会議も同時に開催し粉体関連工業の発展と海外交流に貢献する基礎を築く
77年4月	技術情報交換懇話会の端緒となる火曜会が協会公式会合となる
6月	東京事務所開設
79年10月	関西地区に木曜会(当時は水曜会)発足。粉体工業技術センター開設
81年12月	社団法人化し日本粉体工業技術協会と改称
89年4月	ニュースレター「APP E NEWS」第1号発行
91年5月	タイ粉体工学センター協力特別委員会設置、タイへの支援活動始まる
93年7月	第1回の粉体工業展大阪開催、粉体技術総覧初版発行
96年8月	ホームページ開設
11月	創立25周年式典挙行、25年史発刊
98年12月	九州地区を中心とした西日本懇話会(後の金曜会)発足
99年2月	中部地区を中心とした水曜会発足
3月	東京事務所を現在の種苗会館に移転
8月	分科会再編活性化方針に基づきプロジェクト型分科会(電池製造技術)スタート
2000年4月	第1回粉体工業展名古屋開催
01年3月	協会本部を現在地(京都市下京区)に移転
09年1月	「APP E NEWS」に代わり、新たに「粉体技術」誌発行
10年12月	国際粉体工業展東京を初めて東京ビッグサイトで開催
11年4月	公益法人制度改正により、一般社団法人(非営利型)に移行
11月	創立40周年式典挙行
19年4月	会員増強、維持を目的に組織強化委員会設置
21年10月	国際粉体工業展大阪でリアルとオンラインの初のハイブリッド方式導入
11月	創立50周年式典挙行

創業101年で培ったノウハウ 混練・成形のことなら本田へ

コンティニュアス・ニーダー

特徴(CKHシリーズ)

左右一対の回転シャフトにセットされたバドルが理想的な連続混練・分散効果を發揮。バドルをセッタしたままシャフトの取外しが可能な為メンテナンスが容易。

他に連續混練真空押出成形機、真空押出成形機等をご用意しております。詳しくは弊社HPをご覧ください。

■ 製造販売元
本田鐵工株式會社 HONDA MACHINERY WORKS CO., LTD. 〒447-0654 愛知県碧南市須庭町5番地16 碧南同人書道10号 TEL 0566/42-8111 (代表) FAX 0566/42-0881 http://www.honda-m-w.co.jp

月18日、京都市のホテルで開かれた。冒頭、山田幸良

月18日